

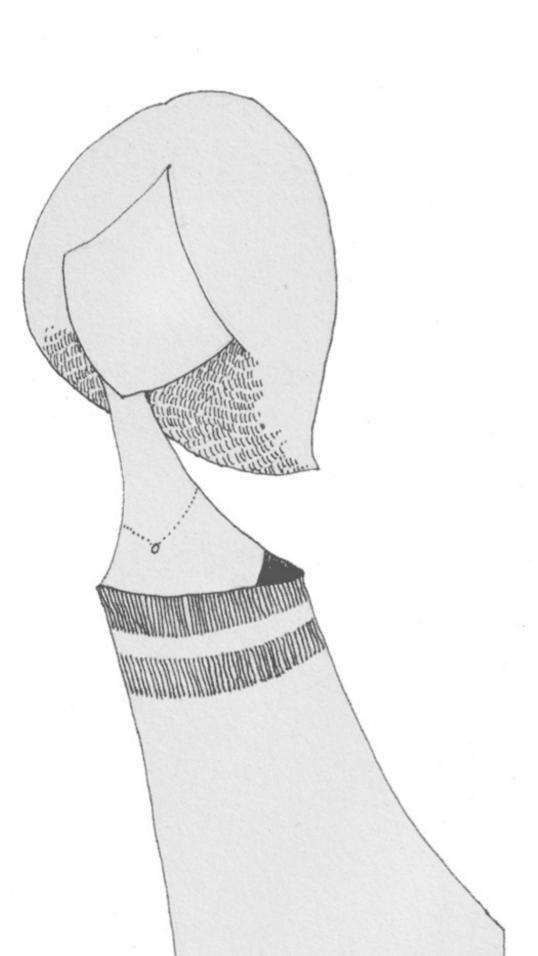
- 彼女が借りている小さな家の裏庭に、大きな穴があいているのを
- 今朝早く、ハーブを摘みにいった時に見つけたのです。
- 穴はとても暗く深いようで、
- 16 アンティエットが大切に育てたハーブのあった
- 17 小さな裏庭にぽっかりと口を開けていました。
- 試しに声を投げ入れてみましたが、何度も何度もこだまして暗闇に消えるだけで
- 19 穴の深さはわかりませんでした。
- 20 アンティエットは「大家さんに見つかったら、 家を追い出されてしまうかもしれない」と思い、
- で埋め戻すこともできません。穴を開けた誰かさんは、掘り返した土さえも運び出したよう大慌てで穴を塞ぐ準備をしました。

- しました。その上に毛布をかぶせてすっぽり蓋をすることにそこでアンティエットは、物干し竿を穴に渡し、

アンティエットはほとほと困り果てていました。 彼女が借りている小さな家の裏庭に、大きな穴があいているのを 今朝早く、ハーブを摘みにいった時に見つけたのです。



穴はとても暗く深いようで、 アンティエットが大切に育てたハーブのあったところに ぽっかりと口を開けていました。 試しに声を投げ入れてみましたが、 何度も何度もこだまして暗闇に消えるだけで 穴の深さはわかりませんでした。



アンティエットはほとほと 困り果てていました。

彼女が借りている小さな家 の裏庭に、大きな穴があい ているのを

今朝早く、ハーブを摘み にいった時に見つけたの です。

穴はとても暗く深いようで、アンティエットが大切に 育てたハーブのあった 小さな裏庭にぽっかりと口 を開けていました。

試しに声を投げ入れてみましたが、何度も何度もこだまして暗闇に消えるだけで穴の深さはわかりませんでした。

